

導入事例

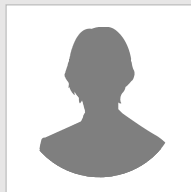
安全運転管理

業務効率化

ケルヒャー ジャパン株式会社 様

家庭用・業務用清掃機器メーカー

全国19拠点の記録をクラウドで管理し、現場状況をリアルタイムに把握！『スリーゼロ』の操作動画を作成し導入をスムーズに実現



人事総務部 担当者様

プラン : シンプルプラン
導入時期 : 2022年9月
車両用途 : 営業、エンジニア部門
営業およびエンジニア部門の社員がお客様先を訪問する際や製品などの運搬に利用
管理車両 : リース車両（※ハイエース、キャラバンなど大型車中心）



背景・課題

検査結果の記録簿が統一しておらず、本社側で現場状況を把握するのが困難

2022年4月義務化以降は、検知器を揃えられておらず目視確認し、エクセルでの記録管理を行っていました。直行直帰時は、運転者とメールやGoogleチャットを使って連絡を取り電話で確認を行っていました。当社では全国に19拠点存在しアルコールチェックの記録簿は拠点ごとに管理しておりフォーマットも統一されておらず本社側では現場状況を把握できない課題がありました。本社側でアルコールチェック義務化を効率的に確認・管理でき、しかも比較的安価で利用できるクラウド管理サービスを探していました。



今後の期待

忙しい管理者のチェック漏れをサポートする「メールリマインダー通知」機能を期待。

『スリーゼロ』のアプリはシンプルな操作性なので導入してから特に大きな混乱もなく社員もスムーズに利用できていると思います。強いて言うなら、運転者との検査結果の指差し確認はWEBの管理サイトに入らないとできないので、運転者が飲酒検査を実施したら、管理者にメール通知がくる仕組み（リマインダー通知）を追加してもらいたいです。一日に多くの運転者のアルコールチェックをするとチェック漏れなど時間ロスが発生することがあり、メールのリマインダーから直接URLをアクセスして確認＆承認できればより便利になると思います。

導入の決め手

クラウド管理だけでなく検知器も一括で揃えてスマートに義務化対応

昨年5月の展示会（総務サービスEXPO）に参加し、検知器とクラウドサービスを探していました。導入の決め手は、シンプルな機能・操作性、義務化対応、加えて導入コストを抑えられるところです。『スリーゼロ』では、アルコールチェック確認項目を、当社独自に修正・追加でき、従来から徹底していたチェック項目を引き続き運用できるのも良かったです。アルコール検知器については、貴社よりシャープマーケティングジャパン様をご紹介いただきクラウド管理と合わせて揃えることが出来ました。

導入後の効果

現場管理者の負担軽減、本社で全社アルコールチェック状況が把握可能に

各拠点で独自に管理し、本社では管理状況を把握できない課題は『スリーゼロ』導入にて解決しました。そのため、本社側で全国19拠点の記録を把握出来るようになりました。また、拠点の管理者はエクセルに検査結果を記録する手間もなくなり管理業務の負担が軽減されました。『スリーゼロ』はシンプル且つ、当社独自のアルコールチェック項目に修正可能であるので、社内徹底含めた運用ルールを変えることなく導入できました。今回、『スリーゼロ』の操作説明動画も簡単に作成することで、現場の混乱もなくスムーズに導入できて良かったです。